



4年 伊橋真理恵さん

※色セロハンをつける時に空気がはいつてしまつたがよくてきたと思います。



『インテリアボックス』

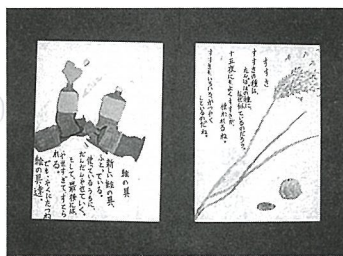


1年 鈴木理恵さん

※ホースのすじがわかるようにぬるところがむずかしかったです。



『消防自動車』

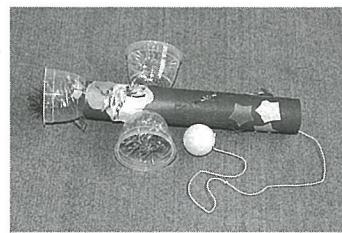


『すすきと絵の具』



5年 増島妙子さん

※すすきの種を何個も描くのが大変でした。絵の具の形を描くのもむずかしかったです。



『お正月の遊び』



2年 齋藤優美子さん

※プリンのカップにキラキラ光るテープを入れてかざりつけました。



6年 渡辺恵美さん

※ポケットをつける時にまがつてしまつて何回もぬいなおしました。

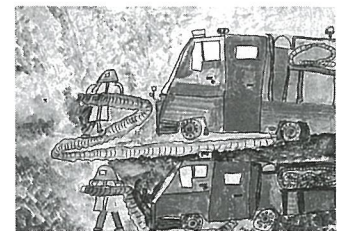


『私のエプロン』



3年 土屋結加さん

※消防車らしい赤い色をだすのにくろうしました。



『消防自動車』

あつまれ みんなの 力作



鈴木甲子幸 (白磯)
在りし日の妻のかい巻き色さめず
戸棚にあれば冬陽に当つる

早逝された奥様を偲ぶ情感は下句の仕草がそのまま美しい余情となりました。

藤代 敏子 (宮内)

積み嵩む瓦礫の底より幾日経て
救出されし命尊し

不慮の罹災に悲しいドラマは限りなく心は傷めつけられるばかり

伊藤 鏡子 (虫生)

夫逝ける黄泉路一途に追ひ縋り賞でし
楓を届けまほしき

夫君に先き立たれた女の悲しい執念があらわに表現されました。

土屋 好 (虫生)

暖かなれば必ず良くなると
ふ友の励まししみじみと聞く

療養中に励ましにより元気づく作者の全快を祈るのみ。

評者 竹内 紀葉